

平成28年度 学校だより



平成28年10月17日(月)  
御前崎市立第一小学校

学校教育目標

花いっぱい 自分 友だち 御一小

No.8

E-mail:

onichi@ed.city.omaezaki.shizuoka.jp

## 心もちとやる気

人には「心もち」というものがあります。“今からやろう”と思っていたことを他の人から言われたとたん、「やる気」が失せてしまったことはありませんか。“今やろうと思ったのに言うんだもんな”と言った具合です。それは、誰もが思い当たる心の動きではないでしょうか。

他の人から言われた「余計なひと言」と思った「心もち」では、やろうと思ったことにいやいや取り組むことになります。また、言われた相手に不満をもったり、自分も相手のあらを探して強く指摘したりすることになってしまいます。これでは悪循環になって人間関係も崩れてしまいます。

しかし、同じことに取り組むのであれば、前向きに取り組んだ方が楽しくなります。仕事も「与えられたもの」と「自ら進んでやるもの」とでは、取り組む「心もち」が全く違いますし、何よりも「できばえ」や「達成感」が大きく異なります。

では、「余計なひと言」をどう受け止めたらいいのでしょうか。余計なひと言を言う人はいつもあなたのことを気にかけてくれているいい人なんだと思います。だから、“いつも気にかけてくれてありがたい”といったプラス思考のとらえ方をすると、「やる気」を失うことなく、言われた相手に不快感を覚えることもなく、感謝の気持ちに変わってきます。

日々直面する物事をあなたの「心もち」一つで嫌なことから感謝に変えられるということです。そうした「心もち」が日々の生活や人間関係にうるおいをもたらし、さらには自分自身の人生も豊かにしていくのだと思います。

一方あなたは、子どもや家族、友だちに「余計なひと言」を言っていないですか。まずは、あなたの「心もち」が変えることで、周りの人たちを「やる気」に変えてください。そうすると、あなた自身も楽しい明日が見えてくるに違いありません。



(文責：竹原一人)